表題：麦の栽培について【麦踏み・分げつ肥・土入れ】

（1月5日配信）

豊肥振興局から麦の栽培についてお知らせします。

【麦踏み】

実施時期：3葉期～茎立前

麦踏みは分げつ発生を促し、多収で倒れにくい麦づくりに欠かせない作業です。茎立ち期までに３回程度実施しましょう。ただし、降雨などで圃場が湿っている場合は実施を見合わせましょう。

【分げつ肥】

実施時期：4葉期

分げつ肥の施用は、穂数の確保に有効です。施用量は窒素成分で2kg/10aです。ビール麦は窒素成分で3kg/10aです。

【土入れ】

　実施時期：4葉期～茎立前

土入れは除草、幼穂保護、無効分げつ抑制、倒伏防止に効果があり、排水も強化できます。茎立ち期までに２回程度実施しましょう。ただし、降雨などで圃場が湿っている場合は実施を見合わせましょう。分げつ肥を施用した後に土入れをすることで、追肥の効果を高めることができます。

大分県豊肥振興局生産流通部

TEL 0974-63-1301